

「遠城寺式・乳幼児分析的発達検査表（九大小児科改訂版）」

氏名	生年月日	年 月 日生	男 女	外来番号	検査 番号	1. 年 月 日	3. 年 月 日		
				外来番号		2. 年 月 日	4. 年 月 日		
4:8				スキップができる	紙飛行機を自分で折る	ひとりで着衣ができる	砂場で二人以上で協力して一つの山を作る	文章の復唱(2/3) (手袋が二人づつにつけています。山のうしろに大きな山が隠れていました。)	左右がわかる
4:4				ブランコに立ちのりしてこく	はずむボールをつかむ	信号を見て正しく道路をわたる	ジャンケンで勝負をきめる	四数詞の復唱(2/3) $\begin{matrix} 5-2-4-9 \\ 6-8-3-6 \\ 7-3-2-8 \end{matrix}$	数の概念がわかる (5まで)
4:0				片足で数歩とぶ	紙を直線にそって切る	入浴後、ある程度自分で体を洗う	母親にことわって友達の家遊びに行く	両親の姓名、住所を言う	用途による物の指(5/5) (本、鉛筆、時計、いす、電話)
3:8				幅とび(両足をそろえて前にとぶ)	十字をかく	鼻をかむ	友達と順番にものをを使う(ブランコなど)	文章の復唱(2/3) (きれいな花がさいています。飛行機はそらを飛びます。じょうずに歌をうたいます。)	数の概念がわかる (3まで)
3:4				でんぐりがえしをする	ボタンをはめる	顔をひとりで洗う	「こうしていい？」と許可を求める	同年齢の子供と会話ができる	高い、低いがわかる
3:0				片足で2〜3秒立つ	はさみを使って紙を切る	上着を自分で脱ぐ	ままごとで役を演じることができる	二語文の復唱(2/3) (小さな人形、赤いふうせん、おいしいお菓子)	赤、青、黄、緑がわかる(4/4)
2:9				立ったままくっつく	まねて○をかく	靴をひとりではく	年下の子供の世話をやきたがる	二数詞の復唱(2/3) $\begin{matrix} 5-8 \\ 6-2 \end{matrix}$	長い、短いがわかる
2:6				足を交互に出して階段をあがる	まねて直線を引く	こぼさないでひとりで食べる	友達とけんかをすると言いつけにくる	自分の姓名を言う	大きい、小さいがわかる
2:3				両足でびよんびよん飛ぶ	鉄棒などに両手でぶらさがる	ひとりでパンツを脱ぐ	電話ごっこをする	「きれいね」「おいしいね」などの表現ができる	鼻、髪、歯、舌、へそ、爪を指示する(4/6)
2:0				ボールを前にける	積木を横に二つ以上ならべる	排便を予告する	親から離れて遊ぶ	二語文を話す(「わんわんきた」など)	「もうひとつ」「もうすこし」がわかる
1:9				ひとりで一段ごとに足をそろえながら階段をあがる	鉛筆でぐるぐるまをかく	ストローで飲む	友達と手をつなぐ	絵本を見て三つのものの名前を言う	目、口、耳、手、足、腹を指示する(4/6)
1:6				走る	コップからコップへ水をうつす	パンツをはかせると両足をひろげる	困難なことに会おうと助けを求める	絵本を見て一つのものの名前を言う	絵本を読んでもらいたがる
1:4				靴をはいて歩く	積木を二つ重ねる	自分の口もとをひとりでふこうとする	簡単な手伝いをする	3語言える	簡単な命令を実行する(「新聞を持っていらっしやい」など)
1:2				2〜3歩あるく	コップの中の小粒をとり出そうとする	お菓子のつまみ紙をとって食べる	ほめられると同じ動作をくり返す	2語言える	要求を理解する(3/3) (おいで、ちょうだい、ねんね)
1:0				座った位置から立ちあがる	なぐり書きをする	さじで食べようとする	父や母の後追いをする	ことばを1〜2語、正しくまねる	要求を理解する(1/3) (おいで、ちょうだい、ねんね)
0:11				つたい歩きをする	おもちゃの車を手で走らせる	コップを自分で持って飲む	人見知りをする	音声をまねようとする	「バイバイ」や「さようなら」のことばに反応する
0:10				つかまって立ちあがる	びんのふたを、あけたりしめたりする	泣かずに欲求を示す(オツムテンテンなど)	身ぶりをまねる(オツムテンテンなど)	さかんにしゃべりをする(補語)	「いけません」と言う、ちよっと手をひっこめる
0:9				ものにつかまって立っている	おもちゃのたいこをたたく	コップなどを両手で口に持っていく	おもちゃをとられると不快を示す	タ、ダ、チャなどの音が出る	
0:8				ひとりで座って遊ぶ	親指と人さし指でつかもうとする	顔をふこうとするといやがる	鏡を見て笑いかけたり話しかけたりする	マ、バ、パなどの音が出る	
0:7				腹ばいで体をまわす	おもちゃを一方の手から他方に持ちかえる	コップから飲む	親しきと怒った顔がわかる	おもちゃなどに向かって声を出す	親の話し方で感情をききわける(禁止など)
0:6				寝がえりをする	手を出してものをつかむ	ビスケットなどを自分で食べる	鏡に映った自分の顔に反応する	人に向かって声を出す	
0:5				横向きに寝かせると寝がえりをする	ガラガラを振る	おもちゃを見ると動きが活発になる	人を見ると笑いかけ	キヤーキヤー言う	母の声と他の人の声をききわける
0:4				首がすわる	おもちゃをつかんでいる	さじから飲むことができる	あやされると声を出して笑う	声を出して笑う	
0:3				あおむけにして体をおこしたとき頭を保つ	親にふれたものを取ろうとして手を動かす	顔に布をかけられて不快を示す	人の声がある方に向く	泣かずに声を出す(アー、ウァ、など)	人の声でしずまる
0:2				腹ばいで顔をちよっとあげる	手を口に持っていったりしゃぶる	満腹になると乳首を舌でおし出したり顔をそむけたりする	人の顔をじいっと見つめる	いろいろな泣き声を出す	
0:1				あおむけでときどき左右に首の向きをかえる	手にふれたものをつかむ	空腹時に抱くと顔を乳の方に向けてはしがかる	泣いているとき抱きあげるとしずまる	元気な声で泣く	大きな音に反応する
0:0 (年:月)	歴移手基対発 動の本人語 年運運的関理 動動慣係語解	移動運動	手の運動	基本的習慣	対人関係	発	語	言語理解	
		運動		社会性		言語			